

Step22 (未配布) / 外部ファイル参照 (HTML/CSS/JavaScript の分離)

これまでは、HTML ファイルの中に CSS を `<style></style>` タグで、JavaScript を `<script></script>` タグで直接記述してきました。しかし、プログラムが複雑になると、HTML の中にすべてを書き込むと見通しが悪くなり、修正もしづらくなります。そのため、CSS は専用の「.css ファイル」、JavaScript は専用の「.js ファイル」に分離して管理する方法があります。

以下のように HTML から外部ファイルを読み込むことで、同じ動作を実現できます。特別なことがないようであれば、`<head></head>`内に記述することが一般的です。

```
<!-- 外部 CSS の読み込み -->
<link rel="stylesheet" href="css/app.css">

<!-- 外部 JS の読み込み -->
<script src="js/app.js" defer></script>
```

Step23 (未配布) / アプリの基本構成

Web アプリを開発する際は、HTML・CSS・JavaScript・画像・音声などを役割ごとにフォルダ分けして整理します。これにより、ファイルの管理がしやすくなり、全体の見通しが良くなります。

```
/
└─ game/
    └─ index.html
        ├── css/
        │   └─ app.css
        ├── js/
        │   └─ app.js
        ├── img/
        │   └─ ball.png
        └─ sound/
            └─ music.mp3
```